

人材育成事業の実施方法と ターゲットについて

平成29年8月31日
東京都総務局総合防災部

1. 人材育成事業の実施ステップ

Step1 基礎編

- ・災害のタイムラインに沿い、基礎的な知識の習得を目標
- ・被災した際に自分がいるシーンを想定し、「その場」で必要となる知識及び行動を習得
- ・事前の備えや、生活再建に向けて必要となる知識も習得

Step2 応用編

- ・基礎編の知識があることが前提
- ・地域や職場における適切な対応を習得
- ・地域や職場において発生するニーズに対応していくコミュニケーションをワークショップ等で習得

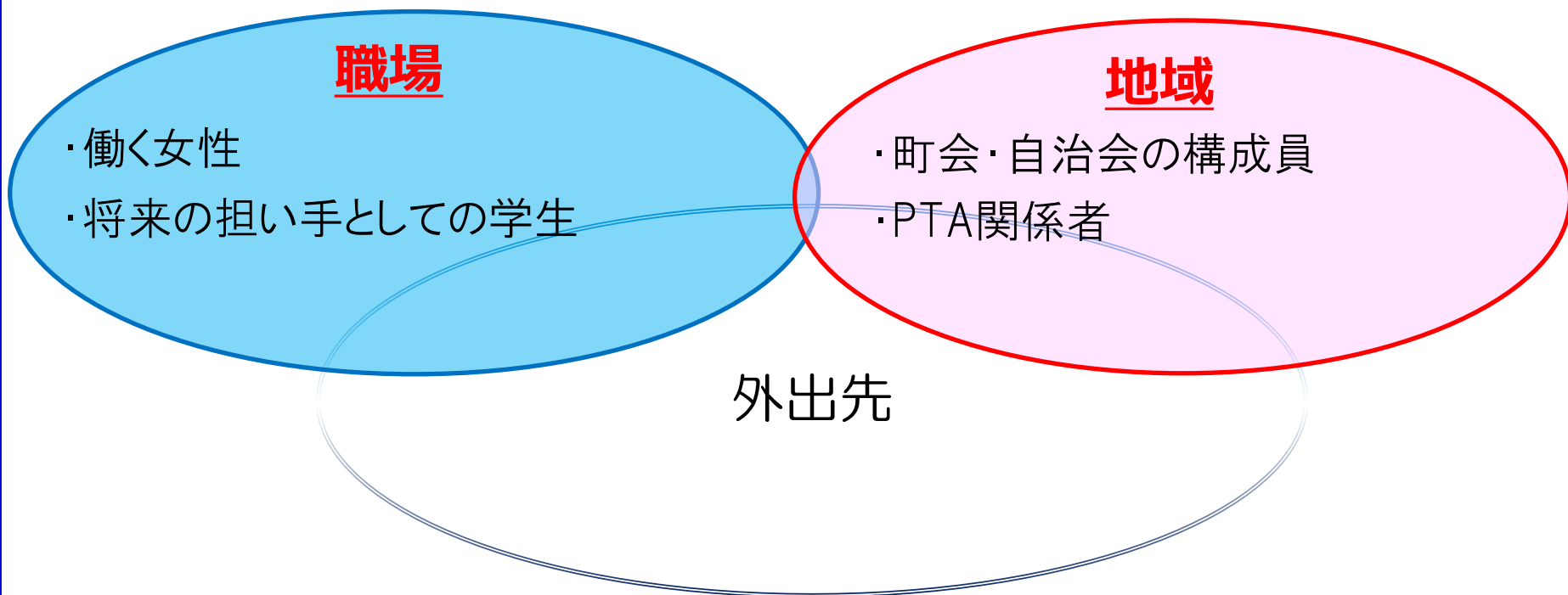
2. 今後の実施予定事業について

事業名	Step 1 : ウーマンセミナー	Step 2 : 防災コーディネーター育成研修会
目的	<ul style="list-style-type: none">・防災の<u>基礎的知識</u>の習得・<u>知識に基づく行動</u>の習得	<ul style="list-style-type: none">・災害時の対応力の習得・<u>コミュニケーション方法</u>の習得
実施日数	・ <u>数時間程度</u> を想定	・ <u>複数日程</u> を想定
実施形態	・ <u>知識付与型</u> のセミナー形式 (座学形式、ワークショップ形式)	・ <u>実践演習型</u> の研修 (座学形式、ワークショップ形式、ロールプレイング方式等を組み合わせる)
実施方法	<ul style="list-style-type: none">・ターゲット別に実施・ターゲットの特性に応じて、実施時間帯や実施場所を工夫・共通メニューと選択メニューを用意	

※事業名はいずれも仮称

3.人材育成事業のターゲットについて

(例)



※外出先については、職場・地域のターゲットと重複するため、
職場・地域をターゲットとする

4.ターゲットと実施方法の考え方

<イメージ図>

